

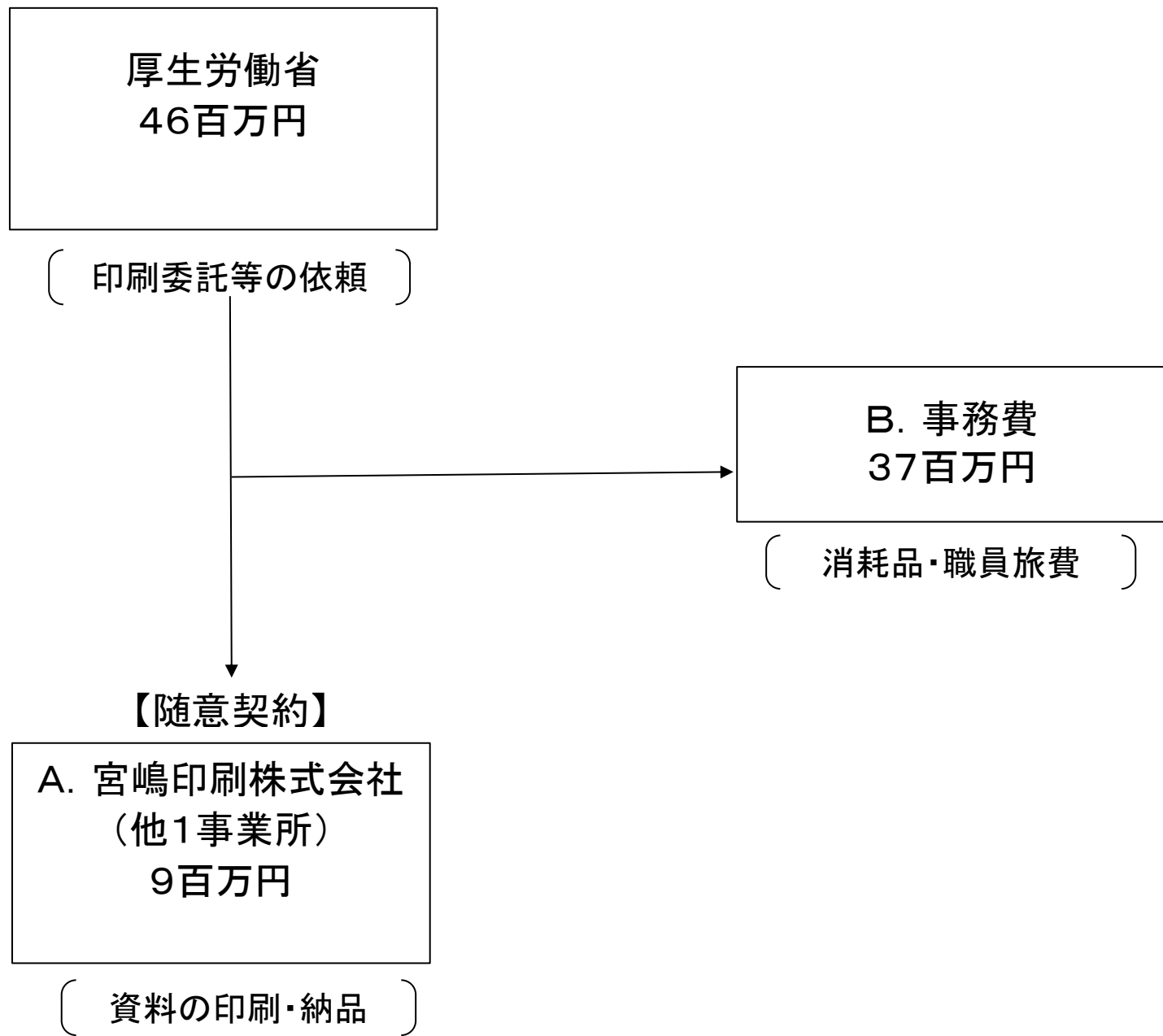
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	行政指導費	担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和40年度	担当課室	総務課	大島 一博			
会計区分	一般会計	政策・施策名	I-9-1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	職員が使用する保険制度資料等を作成し、効率的かつ円滑に事業を行うことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保険局職員が使用する医療保険制度の資料及び会議資料、主意書等を印刷業者に発注する。 保険局職員が参加する行政研修等の旅費を賄う。 保険局内で使用する消耗品等を購入する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	26	70	70	79	50
		補正予算					
		繰越し等					
		計	26	70	70	79	50
		執行額	26	77	43		
	執行率(%)	101.7%	109.6%	60.9%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	主意書、制度改正資料、会議資料の印刷経費や職員旅費であり、定量的な指標を示すことはできない。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	主意書等印刷数	活動実績	件	14	5	17	—
		(当初見込み)		10	(15)	(15)	(-)
単位当たりコスト	78,731 (円/主意書一件あたりの印刷経費)	算出根拠 X(執行額 1.33百万円) / Y(主意書作成回数 17回)					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	旅費	1	0.5	執行状況にあわせた旅費の縮減			
	印刷製本費	26	16	印刷製本部数の縮減			
	庁費	52	34	通信運搬数の縮減			
	計	79	50				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		—	—	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国が使用する資料等の主意書・会議資料の印刷経費のため、国が直接実施する事業である。	
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	主意書回答時の印刷は必須なものとなっており実効性は高い。	
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額契約を除いては、一般競争入札により、選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	少額契約においても相見積もり等を業者より取り寄せをして、最も少額で適正な支出をしている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	会議等の資料はなるべくパワーポイント等に対応し、対応できないもの等に限定する。	
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	会議開催回数が当初の予定を下回ったためである。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	主意書回答時の印刷は必須なものとなっており実効性は高い。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	会議資料等は見込みを超えたページ数となることが多く、活動実績は上回ったものとなっている。	
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	会議等で使用し、十分活用されている。	
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	各事業の必要性などを検証の上、また数社の相見積もり等を行い、効率的な予算執行を行うなど更なる経費削減に努め、平成25年度予算額に反映したところ。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当であるが、引き続き適正な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	—				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	230	平成23年	230	平成24年	196

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかにつ  
いて補足する)  
(単位: 百万  
円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.宮嶋印刷株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	印刷経費	9			
計		9	計		0
B.有限会社 タケマエ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	消耗品購入	27			
計		27	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮嶋印刷 株式会社	資料、主意書等の印刷	8	随意契約	
2	独立行政法人 国立印刷局	法律案等の印刷	1	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社 タケマエ	消耗品購入	25	2	単価契約
2	株式会社 ミクニ商会	消耗品購入	2	2	単価契約
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					